

あのエコ、このエコ、大集合。

全国から集まった47の取り組み。
1070件の中から選ばれているだけあって、
どれも優れたものばかり。

京都議定書第一次約束期間が始まる今、
各地の力で温暖化対策がすすんでいきます！！



例えば その1

太陽の光や水、風、木などの自然のエネルギー利活用

やっぱり自然の恵みはすごい。太陽光や小水力など市民でつくっちゃえば、地産地消のエネルギーになる。市民発電に自治体発電、企業発電。また雪だって、温泉だって利用しちゃうところはその地ならではの。そのほか盛りだくさんの自然エネルギー部門たくさんある県から集まっています。



例えば その2

自転車や路面電車にのってマイカーを減らす取り組み

マイカーがなくては生活できない??いやいやそんなことはありません。自転車だって、バスだってうまくみがつくれれば、マイカーなんていらぬ町もできるんです。それにフードマイレージだって下げれば、トラックも必要なくなりますしね。8県から交通・運輸の取り組みがあがってきました。これも期待できます！



例えば その3

余った油をバスなどの燃料に！循環のまちづくり

揚かまぼこをつくったあとの油、家庭で天ぷらをつくった後の油。みんな燃料にかわっていくんですね。最近ではガソリンの値段もあがって、BDFの取り組みはホントに各地で進んでいます。みんなが真似したくなるようなBDFの活動がいくつも代表になってます。もちろんその地域ならではの特色も兼ね備えていますよ。



例えば その4

学校でも家庭でも、地域みんなで省エネ活動

小学生の取り組みを県代表としてきたところが2県。大人顔負けに温暖化問題を調べ上げ、親や隣近所を巻き込んで省エネ活動を進めていく。すごい小学生もいるものです。